

地域自治センターだより

さなだ

令和2年/2020

3月号

No.73



九度山町とのスキー交流

〈関連記事6ページ〉

上田市真田地域自治センター 地域振興課 / 〒386-2292 上田市真田町長7178-1 / 有線 2015 / TEL 0268-72-2200(代表) / FAX 0268-72-4140

真田地域のイベント & スポーツ大会

3月17日(火) 真田中、菅平小中学校 卒業式
3月18日(水) 長、傍陽、本原小学校 卒業式
3月19日(木) すがだいら保育園 卒園式
3月20日(金祝) YONEXバドミントン講習会☆
いずみ幼稚園 修了証書授与式
3月21日(土) さなだ、そえひ保育園 卒園式
3月29日(日) スポーツライミング体験教室☆
4月2日(木) すがだいら、さなだ、
そえひ保育園 入園式
4月6日(月) 真田地域 小・中学校 入学式
4月7日(火) いずみ幼稚園 入園式
4月15日(水)・22日(水) さなだスポーツクラブ杯
ソフトバレーボール大会☆

(☆印さなだスポーツクラブ主催)

5月9日(土) さなだスポーツクラブ杯
ソフトテニス大会☆
5月10日(日) 真田地域体育祭
5月16日(土) さなだスポーツクラブ
通常総会☆
5月17日(日) 御屋敷公園つつじ祭り
山城トレッキング☆



ふれあいさなだ館イベント情報

4月15日(水) / 12:30~ ▶三味線と踊りの集い
▶三味線「藤本頼喜次会」
▶踊り「竹本輝名会」
5月3日(日)・4日(月)・5日(火) ▶ゴールデンウィークイベント
*イベントは大広間ステージで行われます。
*入館料が必要です。
【定期開催】
●ヨガ&ストレッチ…講師 倉崎直子氏
4月8日・5月13日(毎月第2水曜日) 10:30~11:30
参加料500円(予約不要) *別途入館料が必要です。
☎ 真田温泉ふれあいさなだ館 有線 2230 ☎ 72-2500

真田地域協議会だより

問 地域振興課 有線2015 TEL72・2202

第7期となる真田地域協議会は、本年3月で2年の委員任期が満了します。第11回協議会（2月18日開催）では、これまで各分科会で協議してきた内容についての最終報告がされました。

分科会最終報告（抜粋）

第1分科会

▼第1分科会協議テーマ▲

「地域の活性化策について」

第1分科会では、地域の活性化策について、

- (1) ブランド商品の開発
 - (2) 既存施設等の利活用策
 - (3) 未利用地の活用
- という3つの方向から調査研究を行いました。

(1) ブランド商品の開発

ブランド商品の検討では、「ピーツ」を例に、ブランド野菜の可能性の調査研究を行いました。こうしたブランド野菜の栽培は知名度の向上や休耕地の活用、商品化による雇用の増加等につながると考えられます。地域全体でブランド野菜を栽培することは、商品開発

にとどまらず地域で活躍する各種団体の連携による人々の交流も生まれ、包括的な地域活性化につながると考えられます。今後は、より具体的な施策を検討すべきと考えます。



ピーツ

(2) 既存施設等の利活用策

既存施設について調査研究した結果、古城緑地広場内にある「古城庵」は、魅力のある施設であることから、今後、より利用しやすい環境作りや、情報発信体制を改善する必要があると考えます。



古城緑地広場

(3) 未利用地の活用

未利用地や荒廃農地、市所有の遊休地の有効な活用方法について、調査研究を行いました。未利用地の活用策は、所有者の把握や耕作可能者の募集等、課題が非常に大きいことから、今後は地域団体と行政での協議や検討を継続していくべきと考えます。

まとめ

「地域の活性化策」というテーマは内容が広範囲に及ぶため、関係各所が連携し、今後、さらにテ

マを絞り込んで、継続した調査研究を重ねて行くことが必要です。健康都市上田の実現に向けて、より具体的な活性化策を生み出し実現することで、この先も元氣な真田地域が存続していくよう願いを込めて第1分科会の報告とします。

第2分科会

▼第2分科会協議テーマ▲

「少子高齢化時代の

安心・安全な

まちづくり」

第2分科会では、今後、更に進むと考えられる少子高齢化や核家族化の中、「様々な経験や知識をつなぐ交流と、シニアが培ってきた社会活動への積極的な参加による地域の活性化」という考え方を基本に、取組を検討しました。また、安心・安全なまちづくりの一環として、地域の防災における独自の取組の推進についても検討しました。

■シニアが活躍する取組

- (1) 知識、技術、経験を子どもたちへつなぐ交流の促進
- (2) マッチングする仕組みづくり
- (3) シルバー人材センターへの登録推進

- (4) 「リーダーの会」の育成
- (5) 組織の再構築
- (6) ボランティア活動の情報の一元化と情報発信



伝承広場

■シニアが地域社会で役割を担い活躍することは社会貢献にとどまらず、真田地域に生きる喜びと地域への愛着へとつながり、子や孫たちに誇れる真田を引き継いでいくことにも結び付くと考えます。

また、行政、地域、住民自治組織及び各種団体が連携して、シニアの「活躍の機会」を地域社会に創出し、地域で全ての世代が共に生きるための

様々な環境と仕組みづくりにより、「少子高齢化時代の安心・安全なまちづくり」の構築を目指していく事が必要であると考えます。

農業技術の伝承



真田地域協議会の調査研究報告の詳細は上田市ホームページに掲載しています。



災害から 地域を守る

令和元年東日本台風では、上田市内でも多くの被害が発生しました。
地域の自然的条件によって、ハザードマップからは想定できない様々な災害が起こっています。
これらの災害に対応するためには、自主防災組織等による防災への取組を推進することが喫緊の課題であり、この取組に対し、住民自治組織が指導や支援を行うよう、真田地域協議会から提案することとなりました。



第7期 真田地域協議会委員 (敬称略／五十音順)

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日

	氏 名	選出団体等	備 考
第1分科会	内海 清和	上田市自治会連合会 (傍陽地区)	※堀内 紳一郎 (～H31.3.31)
	木島 徳行	真田町商工会	
	小林 恵	真田地域保育所連合保護者会	第一分科会副会長 ※小島 恵美子 (～H31.3.31)
	半田 令子	上田市健康推進委員会 (真田地域)	
	堀内 節子	真田町文化協会	
	松本 規男	菅平高原観光協会	
	皆川 克彦	公募	第二分科会長
	宮島 国彦	個人依頼	真田地域協議会副会長
	柳澤 治男	上田市自治会連合会 (長地区)	※堀内 靖 (～H31.3.31)
	横林 岳	真田地区PTA連絡会	
第2分科会	荒木 克子	個人依頼	第二分科会長
	金子 幸恵	さなだ共同参画ネットワーク	
	倉嶋 幸雄	個人依頼	真田地域協議会会長
	甲田 忠夫	上田市自治会連合会 (本原地区)	※遠藤 良和 (～H31.3.31)
	田辺 豊人	長地区自治会連合会 (菅平)	第二分科会副会長 ※下条 明敏 (～H31.3.31)
	中川 ひろ子	上田市体育協会真田町体育協会	
	長崎 理恵子	公募	
	中村 すみ子	真田地区民生委員・児童委員協議会	※関 千恵子 (～R1.12.31)
	堀内 育子	農村女性ネットワークさなだ	※高寺 由美子 (～H31.3.31)
	柳沢 泉	真田地域長寿会	

地域づくりの現場

地域づくりから見えて来た
真田地域に暮らす人びとの姿

真田地域の各地区では、「住みやすい地域」を目指し、工夫を凝らした特色ある活動が積極的に行われています。シリーズで地域づくりの現場をお届けします。

地域の特色ある活動を募集します。
取材のお申し込みは、地域振興課まで
有線2015 ☎72-2202

わら馬を引く子ども



ねじを供えて手をあわせる



ねじの交換（ねじくみ）



戸沢地区

国選択無形民俗文化財

「戸沢のねじ行事」を
伝承していくために

戸沢自治会

古くから戸沢地区では、2月8日の朝に「戸沢のねじ行事」が行われてきました。「着色されたねじを交換すること」が全国的にも珍しいことから、平成8年に国の選択無形民俗文化財に選ばれました。
しかし、近年「平日に行事を行うのは難しい」という意見や「少子化や人口減少で

行事を続けていくことができなくなるのではないか」という懸念の声が上がりました。地区内で話し合ったところ「週末に行えば地区外にいる子や孫が里帰りをして参加することもできる」との意見が出されたことから、自治会は市教育委員会を通じて国・県に問い合わせたところ「民俗行事は時代に合わせて変化するものであり、行事を無理なく続けていくために、日にちを変えることは問題ない」との返答があり、昨年から2月の第2日曜日に変更しました。
戸沢地区では「ねじ行事」を伝承するために、地区全体で活動が行われており、大切な地域の行事が未永く継続していけるような取り組みがされています。

真田地域公共交通利用促進協議会だより

「回数券・定期券」特別販売



期間中、回数券・定期券をご購入された方に粗品を差し上げます。



●期間／3月14日(土)～4月12日(月)

●対象路線／菅平線・真田線(渋沢線)・傍陽線

●販売場所

〈定期券〉別所線上田駅・信州うへだ農協真田支所
菅平高原国際リゾートセンター

〈回数券〉定期券販売場所に加え

ローソン上田真田町店・駅前食堂

ダック菅池・上田バス(株)上田営業所・バス車内



東京真田町の会から台風支援金をいただきました

1月23日、東京真田町の会 金子 誠 会長と深町 共榮 副会長が上田市役所を訪れ、同会有志から寄せられた令和元年東日本台風の支援金727,198円をいただきました。金子会長は「台風後に真田地域を訪問し、惨状を目の当たりにして『何かしなければ』と思い、会員に被害状況を知らせ支援金を呼びかけた。少しでも役に立ってもらえれば。」とあいさつをされていました。



『夢工房 そば打ち教室』のお知らせ

そば打ちの面白さや奥深さに触れ、そば打ちの楽しさを体験してみませんか？どなたでも参加できます。お気軽にお問い合わせください。

初心者
大歓迎♪

- 日 時／4月2日・9日・16日・23日・30日 全5回
(いずれも木曜日) 午後2時～4時頃
- 場 所／ゆきむら夢工房 体験道場
- 講 師／橋場秀俊さん
- 定 員／12人(定員に満たない場合は中止の可能性もあります)
- 参 加 費／1回600円(材料費込み)
- 持 ち 物／エプロン、三角巾、手ぬぐい
- 申込方法／ゆきむら夢工房まで、電話にてお申し込みください。
- 申込期間／3月16日(月)～3月27日(金)

☎ ゆきむら夢工房 有線2042 ☎72-2204



真田地域災害復興情報(2月末現在)

【県事業】

- 国道144号(渋沢地区)
道路復旧に向けて工事実施中
- 大日向地区砂防堰堤
土砂災害対策として砂防堰堤を高屋沢、渋沢川、和熊川の3箇所に計画、令和2年度工事着手に向け地元説明会を実施
- 神川
落合橋上流から長生橋下流までの区間を4業者で災害復旧工事に着手

【市事業】

- 横沢角間線
災害復旧工事設計完了、工事発注準備中
- 大畑横沢線(角間1号橋)
道路復旧に向けて工事着手準備中
- 役場南線
道路復旧に向けて工事着手準備中
- 横尾堰
頭首工、用水路内の土砂撤去が完了し、通水可能
- 左岸幹線水路
頭首工の土砂撤去完了し、通水可能

☎ 真田建設課 有線2083 ☎72-4331

さなだ
健康
だより

シリーズ ⑭

女性のための検診
「乳がん検診」を受けましょう！



女性がかかるがんの中でも最も多いのが「乳がん」です。今、日本では11人に1人が乳がんにかかると言われ、患者数は年々増加しています。乳がんの場合、早期に発見して治療を始めれば、約9割が治ります。定期的に検診を受けることが大切です。また、乳がんは自分でも早期発見が可能で、月1回のセルフチェックも習慣にしましょう。

上田市の乳がん検診	対象者	検診内容
乳がん超音波検診	30歳～39歳の女性	【集団検診】検診車内で、乳房の超音波撮影をします。
乳がんマンモグラフィ検診	40歳以上の女性で、偶数年齢になる方	【集団検診】検診車内で、乳房を透明な圧迫板ではさみ、レントゲン撮影をします。

乳がん検診を受けて、「精密検査が必要」という結果になった方は早めに医療機関を受診しましょう。また、「異常なし」という結果の方でも、自覚症状がある方や、次の検診までに気になることがある方は、早めに医療機関を受診しましょう。乳がん検診をご希望の方は、各種検診申込書にてお申し込みください。申込みを忘れてしまった方でも、申込みを受付けていますので、真田保健センターにお問い合わせください。

定期検診と月1回のセルフチェックで、自分自身の健康管理に努めましょう。

☎ 真田保健センター 有線2053 ☎72-9007



高齢者の健康を考えるつどい (2/1)



真 田地域長寿会主催の「高齢者の健康を考えるつどい」が真田中央公民館大ホールで開催されました。松本市長 菅谷 昭氏による「私が目指してきた松本市のまちづくり」―健康寿命延伸と市の実現に向けて―と題した講演が行われ、「健康寿命延伸」をまちづくり政策として掲げ、取り組まれてきたことについてお話いただきました。また、市長就任前、医師としてチェルノブイリ原発事故の医療支援活動に参加したこともお話いただき、多くの来場者が熱心に耳を傾けていました。



幸村街道会 豆まき (2/2)



幸 村街道会による豆まきが二年ぶりに新鮮市真田駐車場で開催されました。会場では鍋の振舞いや六文銭太鼓の演奏、ゆきたんショーの後、年男・年女の方による豆まきが行われました。豆入りの袋の中には景品名が書かれた紙が入っており、みかんやお菓子などの景品交換に長蛇の列ができていました。



「鬼は〜外!」
「福は〜内!」



九度山町とのスキー交流 (表紙1/9～1/11)



姉 妹都市である和歌山県九度山町の小学校5・6年生の66人が真田地域を訪れ、菅高原で菅平小学校の子ども達と一緒にスキーを体験し、交流しました。最終日にはゆきむら夢工房でそば打ちを体験し、自分達で打ったそばを食べ、真田地域を堪能しました。



大切な文化財を火災から守るために (1/24)

毎 年行われている「文化財火災想定訓練」が長谷寺で行われ、地元自治会、同寺、消防署員による火災発生時の対応訓練がありました。宮下住職は「長谷寺は過去に火災により本堂などを消失したことがあった。地域にとって大切な財産を守っていききたい。」と話されていました。



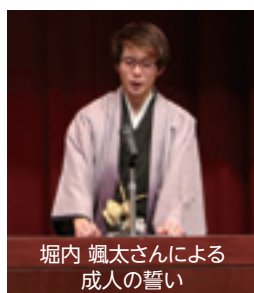
山家神社 節分厄除大祭 (2/3)

山 家神社で節分厄除大祭が開催されました。今年はゲストとして、大河ドラマ「真田丸」に出演された長野里美さん、栗原英雄さん、村上新悟さん、迫田孝也さん、大野泰広さん、歴史タレントの小栗さくらさんが登場しました。豆まきが始まると福を授けようと皆精一杯腕を伸ばしていました。

祝 令和2年 上田市成人式



1月12日に真田中央公民館で成人式が行われ、新成人75人が出席しました。



堀内 颯太さんによる
成人の誓い



実行委員の皆さん



☎ 真田中央公民館 有線 2244 ☎ 72-2655

手作りのカレンダーをいただきました(2/26)

いずみ幼稚園の年長さん19人から、手作りのカレンダーを真田地域自治センターにいただきました。元気いっぱいみんな揃って「いつもお仕事ありがとうございます」とあいさつをしました。ありがとうございます。大切に飾らせていただきます。



【一般図書】



- 「背高泡立想草」第162回芥川賞受賞 … 古川 真人／著
- 「熱源」第162回直木賞受賞 …… 川越 宗一／著
- 「泣いたあとは、新しい靴をはこう。」
…………… 日本ペンクラブ／編
- 「本能寺の変に謎はあるのか？」 …… 渡邊 大門／著
- 「プロが教える相続でモメないための本」
…………… 江幡 吉昭／著
- 「キャッシュレス・イノベーション」
…………… 財務省財務総合政策研究所／編
- 「self care book」365日やさしい疲れのとり方
…………… 小池 弘人／監修
- 「志摩さんちのごはん」 …… タサン志摩／著
- 「寅さんのことば」 …… 佐藤 利明／著
- 「わたしの美しい庭」 …… 凧良 ゆう／著
- 「十津川警部シリーズ 舞鶴の海を愛した男」
…………… 西村京太郎／著
- 「墨龍賦」…………… 葉室 麟／著

【郷土の本】

- 「上田市100年のあゆみ」
上田小県近現代史研究会ブックレット No.27
- 「諏訪の神さまが気になるの」 …… 北沢 房子／著
- 「2019台風19号 長野県の災害報道」
…………… 信濃毎日新聞社／編

【児童書】



- 「パンダしりとりにコアらしりと」 …… 高島 淳／え
- 「オリバー・ツイスト」上下…チャールズ・ディケンズ／著
- 「アーサー王の世界5」荷車の騎士ランスロット
…………… 斉藤 洋／著
- 「音楽ってなんだろう？」…………… 池辺晋一郎／著
- 「『いただきます』を考える」 …… 生源寺眞一／著
- 「『もしも』のときに役に立つ！防災クッキング2」
…………… 今泉マユ子／著

第3回 真田塾を開催しました！



本年度第3回目の真田塾は、陶芸家の都築誠さん（つづまこと）を講師にお迎えして、1月25日（土曜日）に開催しました。

「焼き締め（やきしめ）の陶器の魅力に魅かれ数十年」と題した講話に、大勢のみなさんが来場されました。

全国でも数少ない、燃料に赤松の薪を使用している穴窯「千古の滝窯（せんこのたきがま）」で、実際に作られた作品をお持ちいただき、それぞれの作品ごとの趣や工夫点など、ユーモアを交えてお話をしてくださり、とても楽しい講話となりました。



真田図書館
休館日カレンダー

赤字が休館日です

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

3月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

4月



♪開館時間♪

火～金 ▶ 9時～18時30分
土・日 ▶ 9時～17時

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月

真田図書館 有線 2003 ☎ 72-8080